



おからのおかし



まぐろ
カレーパン

またまた、新製品が完成!!

津久見高校商業科では、地元商店とのコラボレーション開発商品の第3段として、商品名「おからのおかし」を完成させ、販売を始めました。

商業科では、コラボ商品第1段として、津久見の伝統和菓子「ふくさ」を地元菓子店の「加茂菓子舗」さんと共同開発、かわいらしくアレンジして「もじゃすけ」として販売。第2段として、「永徳鮮魚店」さん、「ベーカリーシェフ津久見店」さんと共同開発した「まぐろカレーパン」を販売。いずれの商品も販売即完売する人気商品となっています。

今回は、商業科(会計システム科・総合ビジネス科)3年生と「とうふ工房 豆が辻」さんとのコラボ商品です。豆腐の製造過程で発生する「おから」を油で揚げた油菓子で、商工会議所の職員の方からの技術アドバイスも受けた自信作です。一口目は「固い!」けれども、二口目からはやみつきになる、不思議な味です。

またパッケージのデザインも商業科が担当しました。今後、高校生のお店「つくみ蔵」にて、売価250円での販売を予定しています。問い合わせは、津久見高校商業科(☎82-4126)までお願いします。(各商店さんでは販売していませんので、念のため。)

なお、商業科では、本校の文化祭専用に「海ミエール加工所」さんとのコラボ商品「県南三姉妹クッキー」(みかん・かぼす・ごまだし)も開発しています。



もじゃすけ

こんにちは
津久見高校です

このイラストは、会計システム科3年生 安藤詩織さんの作品です。



津高生 One By One

佐藤百恵：会計システム科1年、第一中・津久見小出身

今月は、会計システム科1年生の佐藤百恵さんの登場です。1年生としては、初登場となります。彼女は、「商業の勉強がしたい」という思いから本校を受験、見事に合格を果たし、現在勉学に励む一方、学校生活を楽しくしています。佐藤さんにインタビューしました。(佐藤さん：S、インタビュアー：I)

I：商業の勉強がしたいということですが、県下には本校以外の学校もあるとおもいますが？

S：はい、確かに他校もありますが、自分の学力を一番伸ばしてもらえるのが、津久見高校だと思ったので、津高を受験しました。

I：では、総合ビジネス科ではなく、会計システム科を受験した理由は？

S：はい、簿記会計やパソコンに興味があったので、より深く学べるのが会計システム科だと思ったので選びました。

I：実際に授業を受けてみてどうですか？

S：どの授業もとても楽しいです。特に簿記の授業は、もともと興味があったのでいっそう楽しく感じています。

I：資格取得も考えていますか？

S：はい、資格はたくさん取りたいと思っています。特に簿記検定は1級を取得したいと思っています。

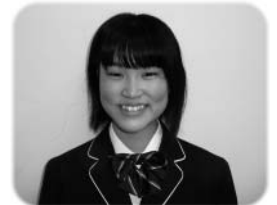
I：入学してしばらく経ちますが、クラスはどうですか？

S：クラスは、個性豊かな人が多く、とても楽しいです。高校入学後すぐに、大分市出身の子と友達になれたり、同じ中学校出身の人でも、中学時とは違う良い関係が生まれています。このクラスメートと迎える『津高祭』が今から楽しみです。

I：将来の目標は？

S：たくさんの資格を取って、医療系の仕事に就きたいと思っています。

I：ありがとうございました。いろいろな意味で学校生活を楽しんでください。



津久見高校同窓会からのお知らせ：5月11日に同窓会常任理事会が開催されました。25年度の事業報告や26年度の事業計画などが審議された他、新津久見高校卒業生の入会についても話し合われました。